



みみ 耳よいメール

国立病院機構 相模原病院 広報誌
令和元年9月30日号
発行：国立病院機構 相模原病院
発行責任者：金田 悟郎
住所：相模原市南区桜台18-1
電話：042-742-8311 (代表)
FAX：042-742-5314

第81号



▲ 京都市南区九条町にある東寺のライトアップ 撮影：看護部 矢内 圭太

第81号 目次

- ◆ 「外来管理棟新築整備工事が始まります」… 2
- ◆ 「相模原病院に就職して」…………… 4
- ◆ 「リハビリテーション科のご紹介」…… 5
- ◆ 職員募集のご案内…………… 7

連載 近隣協力医療施設の紹介コーナー

相模原市 中央区
「相模原東クリニック」…………… 8



SAGAMIHARA
NATIONAL
HOSPITAL

私たちは患者の皆さまの
人権を尊重し、
十分な説明と同意に基づ
き親切で心のこもった医
療を提供します。

外来管理棟新築整備工事が始まります

企画課長 櫛田 裕之

近隣の皆様には「建築計画のお知らせ」標識等で既にご案内を差し上げておりますが、この度、昭和40年からご利用いただいております外来管理棟を新築いたします。

また、サービス棟やRI棟も外来管理棟に併せて新築することとしており、来年以降、3年半程度の工期により工事を行ってまいります。

(外来管理棟新築整備工事の予定工程)

- ・準備工事（サービス棟RI棟:工期10ヶ月）
2020年2月～2020年11月
→サービス棟等運用開始（2020年12月）
- ・新棟一期工事（工期18ヶ月）
2021年1月～2022年6月
→新棟一期運用開始（2022年10月）
- ・新棟二期工事（工期8ヶ月）
2023年1月～2023年8月
→新棟二期運用開始（2023年9月）



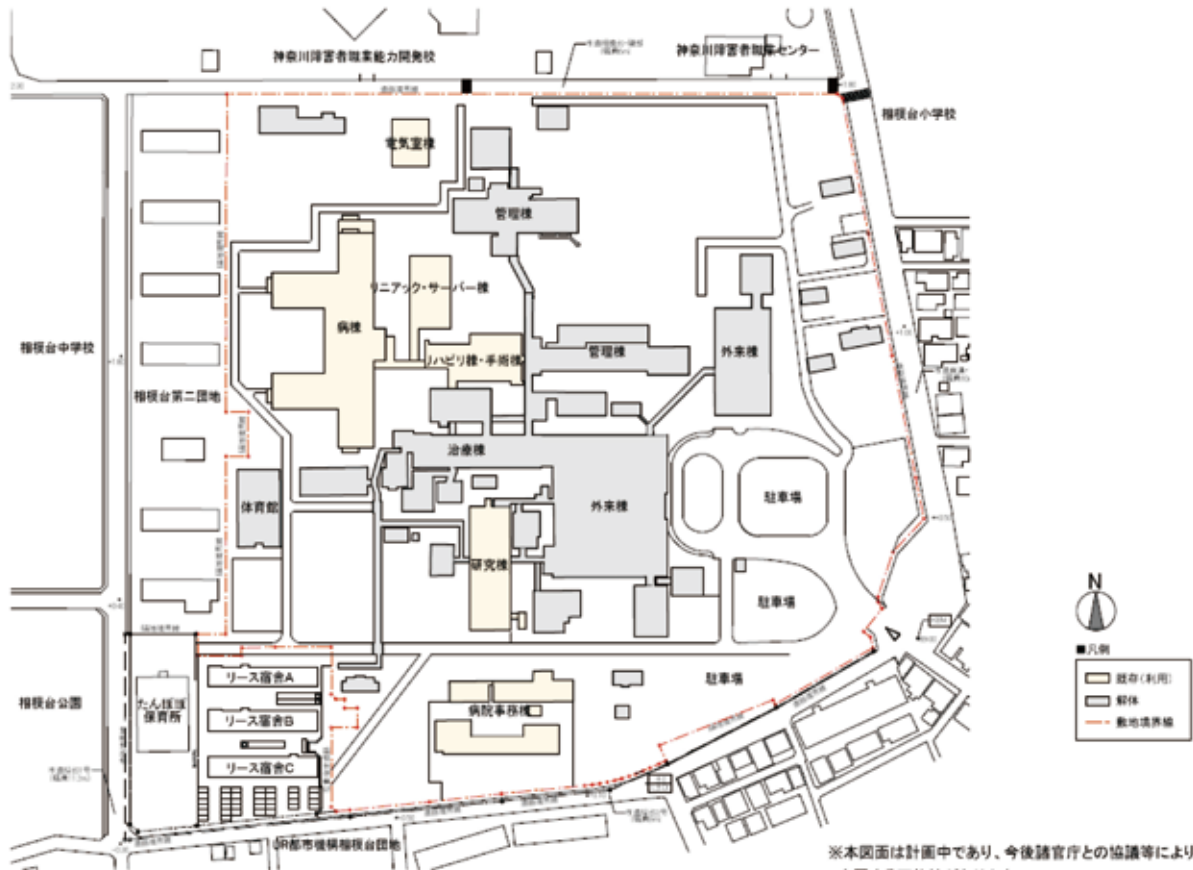
工事期間中は、来院される皆様には大変ご迷惑をお掛けすることとなりますが、ご理解の程、よろしくお願い申し上げます。

なお、平成20年に建て替えました病棟は、引き続きご利用いただけますが、サービス棟やRI棟、外来管理棟を病棟周りに一体として整備いたしますので、工事期間中は、病院正面玄関の位置が変更となることや、駐車場が一部ご利用いただけないなどご不便をお掛けする場合がございます。

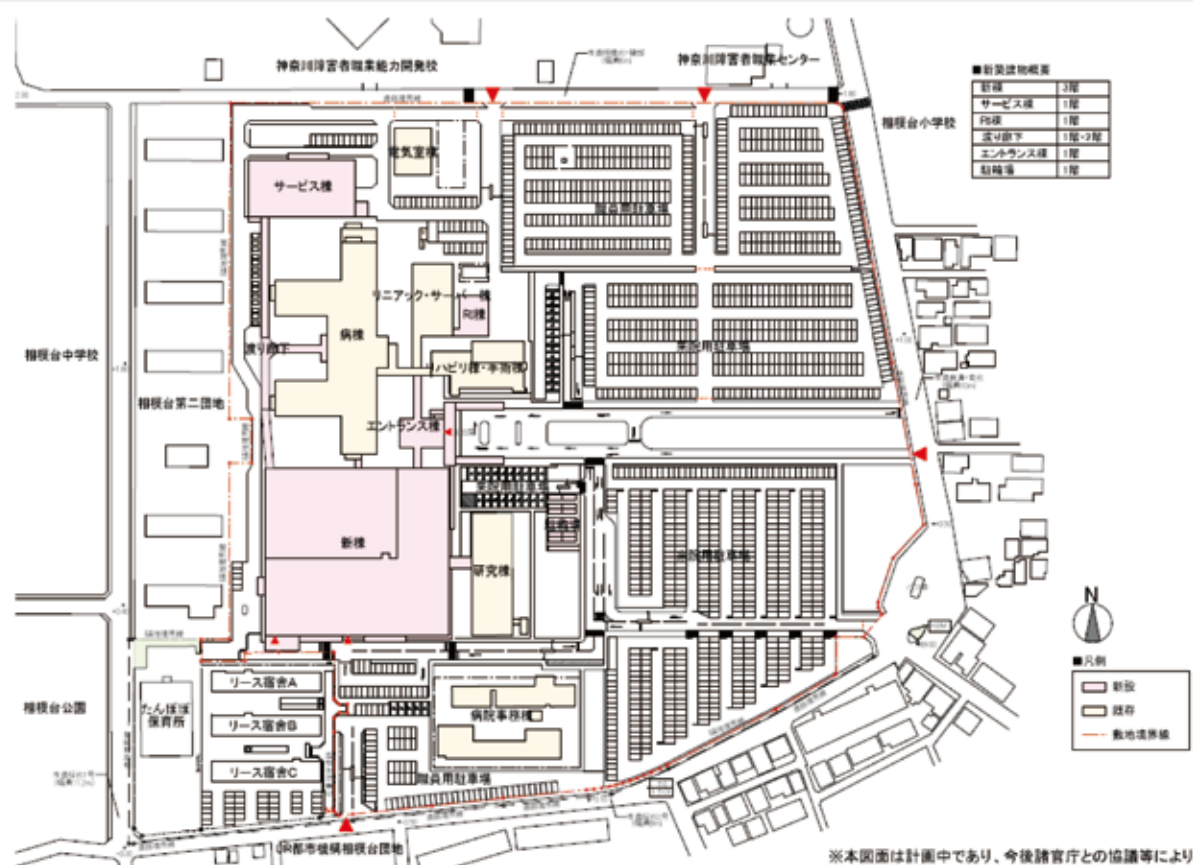
新しい外来管理棟の完成時には、病院敷地の東側よりメインアプローチを構え、北東と南東に来院用駐車場を860台程度整備することとしており交通渋滞の緩和を図ります。

3階建ての外来管理棟の1階と2階部分に、現在あるすべての診療科がそのまま移行され、放射線エリア、検査エリア、薬剤エリアや手術エリアの他、救急エリアが外来ブースと効率的な動線で繋がります。

以前からご不便をお掛けしておりました2階へのアプローチにつきましても、新しい外来管理棟1階中央付近に、2階へ上り下りするためのエスカレーターを新設いたします。また、エスカレーター付近に中央エレベーターを2台設置するほか、救急エリアと放射線エリアに救急搬送用のエレベーターを設置し、移動手段を区分けして、緊急時の対応や日常のご利用が快適になるよう、安心安全に配慮した計画としておりますので、今しばらくお待ちいただければと存じます。



現況配置図



計画配置図

「相模原病院に就職して」



1階南病棟
看護師 山内 佳奈

私は、1南病棟に勤務しています。1南病棟は主に整形外科・整形リウマチ科の手術前後の患者さんが入院しています。手術には、肘・膝・股関節の人工関節への置換術、腕・足の骨折の整復術、首・背中・腰の骨の手術などがあります。患者さん一人一人に最善の看護を提供するには、手術の部位や方法、手術前後のケアの方法など、たくさんの勉強や経験が必要で、日々先輩看護師の指導を受けながら取り組んでいます。

先輩看護師のように、テキパキとケアをしたり、患者さんとスムーズに話しをしたりすることがうまくできないこともあります。患者さんから「ありがとう」「あなたの笑顔に元気がもらえる」といった声をいただくことがあり、それが私自身の元気の源になり、看護の楽しさや喜びを感じています。

まだまだ悪戦苦闘の日々ですが、看護師長をはじめ、先輩看護師はとても優しく指導してくれ、たくさんの学びを得ることができています。私も先輩看護師のような優しく、患者さんに寄り添える看護ができるよう、一層努力したいと考えています。



4階北病棟
看護師 笠井 遥

私は4北病棟に勤務しています。4北病棟は小児科の病棟です。入社して自分に看護師という仕事が務まるのか、先輩看護師のような看護ができるのか不安の中3か月が経ちました。子どもは自分の思いを伝えることが大人より難しく、泣いている意味を考え、観察し状態をアセスメントするため、日々考えながら関わっています。小児科病棟は2人の看護師が1組になって看護を行っています。そのため先輩看護師の行う看護をより近くで見て教わることができます。看護師長をはじめ、先輩方に困ったときはすぐに相談でき、とても優しく指導やアドバイスをしていただける環境にあることを感謝しています。日々自分の未熟さに悩むことも多いですが、入院している子どもやご家族に名前を呼んでいただいたり、心配や疲労がたまっているお母さんに声をかけた際に「そうやっていただけただけで本当に心にしみます。ありがとうございます」など感謝の言葉をいただき、看護の喜びと言葉の力とコミュニケーションの大切さを実感しています。まだまだ入社して5ヶ月で知識や技術は未熟ですが、これからも、子どもやご家族の笑顔が見られるような看護を目指していきたいです。



リハビリテーション科のご紹介

リハビリテーション科

リハビリテーション科とは？

リハビリテーション科はご病気によって障害された機能を維持・改善し、日常生活や復職につなげるお手伝いをする部門です。例えば脳血管疾患や整形外科疾患、リウマチ性疾患やパーキンソン病などの神経難病、免疫アレルギー疾患、心疾患、呼吸器疾患、悪性腫瘍（がん）など、対象となる疾患は多岐にわたります。

リハビリテーション治療にはリハビリテーション科医師・理学療法士・作業療法士・言語聴覚士が一丸となり取り組んでおります。またリハビリ効果を高めるため、術前や病早期からの介入を心がけており、土曜日や祝日などは一部スタッフが出勤し、病棟スタッフとも協力しながら切れ目のないリハビリ提供を心掛けております。なお、当院は原則入院患者さまを対象にリハビリテーションを提供しております。

理学療法（Physical Therapy : PT）

1. 理学療法とは

「足の骨を骨折した」「体が麻痺した」…など身体の障害に対して、寝返り・起き上がり・立ち上がりなどの基本的動作や移動動作、歩行などの獲得を目的に訓練を行います。運動療法を中心に筋力トレーニング、関節可動域の拡大、協調性の改善、バランス訓練、歩行訓練などを行います。



2. 当院の理学療法の特徴

整形外科疾患の代表的なものとして大腿骨頸部骨折があります。当院の大腿骨頸部骨折の手術件数は近隣病院の中でも特に多く、手術翌日からリハビリを開始し在宅退院を目指しています。また在宅退院まで時間を要する患者さまには地域連携パス（近隣の病院と連携を密に行うシステム）を利用し、回復期リハビリテーション病院へと繋げております。人工関節置換術の症例も多く、全例手術前から評価・介入を行い、早期退院を目指します。人工関節置換術は変形性関節症や関節リウマチの方で多く行われていますが、関節リウマチの患者さまには足趾（そくし）（足の指）変形に対し足趾形成術も行われています。手術翌日から介入し下肢の筋力強化や装具を使用した歩行訓練を実施し、約3週後に抜糸、足趾体操をお伝えしての退院となります。また保存療法として義肢装具士が作成する装具を使用する場合があります。それにより足趾の変形予防や足底の胼胝（べんち）（タコ）を除圧することで、痛みの軽減が図れます。ご希望の患者さまは主治医にご相談ください。

がんなどにより外科手術を行う患者さまに対しては、術後の肺炎予防に効果があると言われていた呼吸リハビリを術前から行うことで早期離床、早期回復が実現できるよう努めております。

呼吸器疾患や心疾患では、再発予防や進行予防が重要です。治療と並行して退院後の生活改善について、患者さまと医師・看護師・リハビリ・栄養・薬剤師などみんなで取り組んでいくことが重要です。呼吸器疾患においては「包括的呼吸リハビリ入院プログラム」という呼吸法や運動、日常生活動作を確認する入院プログラムを提供しています。心疾患についても循環器内科と協力し、充実した心臓リハビリテーションがご提供できるよう、鋭意準備中です。

作業療法 (Occupational Therapy : OT)

1. 作業療法とは

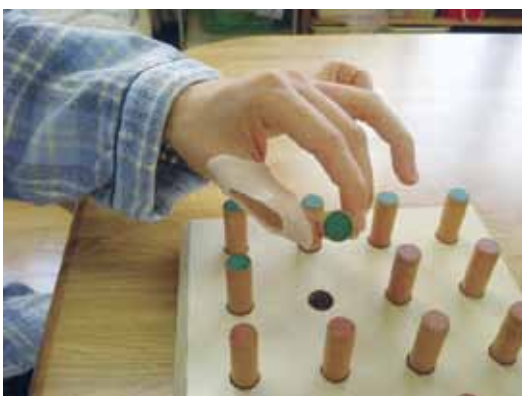
作業療法では、体や心に障害のある方に対して①運動や感覚、精神や認知などの基本的動作能力、②食事やトイレ・家事などの応用的動作能力、③地域活動への参加、就労就学などの社会的適応能力、を維持改善し、「その人らしい」生活の獲得を目標に支援を行います。

2. 当院の作業療法の特徴

リウマチ性疾患の患者さまが多く、人工関節置換術などの手術件数も多いのが当院の特徴です。積極的に装具（スプリント）や自助具を使用して、急性期から維持期まで幅広く作業療法を実施しています。また、近年、薬物治療が飛躍的に進歩し、関節破壊などをきたさず社会生活を大きく変えることなく生活できる方も増えてきています。当院では、このような現在関節破壊等がない方に対しても、関節リウマチの正しい知識を持ち、関節に負担をかけずに生活をしていくための介入をしています。



母指IP固定装具作製の様子



装具を装着してのつまみ動作練習

言語聴覚療法 (Speech Therapy : ST)

1. 言語聴覚士とは

言語聴覚士は1997年に国家資格となった比較的新しいリハビリテーション専門職種です。コミュニケーション支援と摂食・嚥下障害に対する支援を専門としています。

コミュニケーション支援が必要な方は、例えば呂律が回らない“構音障害”、声がかすれてしまう・でない“音声障害”、言葉がうまく理解できない・話せない“失語症”、記憶障害などをはじめとした“高次脳機能障害”、難聴などの“聴覚障害”の方などです。それぞれ必要な評価・訓練を行い、コミュニケーションが円滑に行えるよう支援を行います。また“摂食・嚥下障害”とは食事の時にむせてしまうなど、うまく食事や水分が飲み込めない症状を指します。安全にお食事をとっていただけるよう、耳鼻咽喉科と連携して検査を行い、それに基づき訓練介入を行っています。

2. 当院の言語聴覚療法の特徴

パーキンソン病に有効な発声訓練方法である Lee Silverman Voice Treatment LOUD®を取り入れてリハビリテーションをおこなっております。これはパーキンソン病だけでなく、他の疾患による構音障害や発声障害、そして摂食・嚥下障害にも効果が期待されている方法です。

摂食・嚥下障害においては“吹き戻し”や“ぺこぱんだ”など、ご自宅でも継続可能な訓練方法をご提案しております。リハビリは入院中だけではなく退院後の継続が重要です。介護保険サービスとの連携も重要と考え、必要時ケアマネージャーさん等への情報提供も積極的に行っています。

3. 耳より！！STリハ

“誤嚥性肺炎”という言葉聞いたことはありますか。これは嚥下機能の低下により唾液や食べ物が気管、肺へ入り（誤嚥）、それが原因で起こる肺炎のことです。嚥下機能の低下は加齢とともに起こることもあります。それを防ぐための1つの方法として①たくさん大き

い声で話す②舌をよく動かす（図1）③飲み込みの筋力を維持する（図2）。

特に飲み込みの筋力トレーニングに“おでこ

体操”があります。ぜひやってみてください！

※おでこ体操：頸椎などに不安がある場合は主治医にご確認ください。



図1 挺舌訓練



図2 おでこ体操

職員募集のご案内

募集職種、人数	事務助手【医療事務業務】（非常勤職員） 若干名	事務助手（医師事務作業補助者）（非常勤職員） 若干名
採用時期	採用日 ～ 令和2年3月31日まで （雇用期間は、1事業年度です。年度末までの勤務成績によって次年度の任用更新をいたします）	①随時～令和2年3月31日まで （雇用期間は、1事業年度です。年度末までの勤務成績によって令和2年度の任用更新をいたします。）
職務内容	<ul style="list-style-type: none"> ・受付業務（初再診・入院・各種書類） ・診療報酬等の算定業務 ・レセプト作成・点検業務 ・その他、医療事務に関する業務 	病院勤務医の負担軽減を図るための医師事務作業補助業務 1. 電子カルテにて医師の指示の下での文書作成業務 2. 文書作成システムにて医師の指示の下での文書作成業務（いずれもパソコン使用） その他、医師の指示の下での電話対応、データ入力あり
勤務時間	1週間当たり32時間以内の勤務 月～金の週5日勤務できる方 勤務時間は午前8：30～17：15の間で各日6～7時間（休憩時間30～60分）	(1) 08:30～15:00、(2) 09:30～16:00、(3) 10:30～17:00 当初は(1)のみの勤務、いずれは(1)～(3)のシフトで勤務（休憩時間30分）で週30時間勤務
給与等	独立行政法人国立病院機構非常勤職員給与規程に基づき支給 【時間給】1,200円 【手当】通勤手当 （実態に応じて、経済的、効率的な経路にて認定の上、支給） 【賞与】1カ月当たり6,000円を上限として、年2回支給あり	独立行政法人国立病院機構非常勤職員給与規程に基づき支給 【時間給】1,200円 【手当】通勤手当（実態に応じて、経済的・効率的な経路にて認定の上で支給） 【賞与】1ヶ月当たり6,000円を上限として年2回支給あり ※採用後、所定の32時間以上の研修を受講し、次年度も継続して雇用を希望する者は、次年度の時間給を1,320円とする昇給制度有り。また、所定の32時間以上の研修を受講し、医師事務作業補助としての業務遂行に資する検定講座等を受講している者で、次年度も継続して雇用を希望する者は、次年度の時間給を1,400円とする昇給制度有り。
提出書類	履歴書、職務経歴書等	履歴書、職務経歴書等

★2 職種共通事項

応募方法	提出書類を郵送して下さい。（送付の際に電話連絡は不要です） 書類選考後、面接を受けていただく方については、面接日をご連絡いたします。 書類選考で不採用となった方についても文書にて結果を通知いたします。
書類送付先	〒252-0392 神奈川県相模原市南区桜台 18-1 独立行政法人 国立病院機構 相模原病院 管理課給与係長 中田 TEL 042-742-8311 FAX 042-742-5314
その他	上記募集内容の詳細をお知りになりたい方は、上記書類送付先担当者までご連絡下さい。 結果のいかんにかかわらず、応募書類は返送いたしませんので、ご了承下さい。 提出書類は封筒に「○○○○○○○（←該当職種名）応募書類」と朱書きしてお送り下さい。

連載

近隣協力医療施設の紹介コーナー

相模原市 中央区
「相模原東クリニック」



院長
小澤 剛久 先生

当院は平成23年に相模原駅前の場所に開院いたしました。

在宅療養支援診療所として地域に根ざした医療を目指し、今年で8年目を迎えました。

近年、ますます医療の専門家・細分化がすすみ、病院では高度な診断や治療が提供されるようになりました。その反面わが国の医療の仕組みでは、病院に長期にわたって入院することが難しくなっており、高齢人口が増加する中、不安をかかえたままでの在宅療養を余儀なくされる患者様も増えているものと思われまます。

私はここ数年老年期医療に携わってきた経験から、ご自宅(高齢者施設)における患者様お一人お一人の状態を把握しつつ、そのお気持ちに対してきめ細やかに配慮することを第一に取り組んでいきたいと考えております。患者様本人およびご家族の希望を尊重しつつ、それぞれの状態に合わせた計画を立て、普段の診療の中で病状に対する解決策を相談するとともに、万が一の変化に備える24時間体制で、患者様やご家族の不安を軽減し、



慣れ親しんだ環境の中で過ごされるお手伝いをしたいと思います。

今後も地域の皆様が安心して生活いただけるような医療サービスの提供に尽力して参ります。



【相模原東クリニック】

診療科：内科

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
① 9:00~12:00	△	△	○	△	△	×	×
② 13:00~17:00	△	△	△	△	△	×	×

☆日によって訪問診療に出ていることが御座いますので、全日予約制となっております。

電話：042-711-7231

HPアドレス：

<http://houmonshinryou.com/clinic/yamato-0b/>

住所：〒252-0231

神奈川県相模原市中央区相模原2-1-5

サトウビル2F

●電車・バスでお越しの方

JR横浜線「相模原」駅下車、徒歩3分

